

広報 ちょうどいい生活宣言都市

2018年

# なかま

8月号

No. 1033



もつと高く  
もつと遠くへ



目次 -CONTENTS-

広報なかま 2018年8月号

- 2 なかまでつなごう市民リレー
3 中間高校から 日本、そして世界へ
4 市からのお知らせ
8 まちのわだい
10 ちいさなころではぐくむ人権・人権のおはなし
11 やっちゃん環境、くらしのミカタ
12 図書館だより、Nakama's キッチン
13 なかマルシェ、文芸歳時記
14 健康ファミリー、国保だより
15 医療講座、年金ニュース
16 くらしの情報
18 みんなのひろば
19 行事予定表・公共施設問合先
20 NAKAMA's Letter
わが家のすこやかちゃん

表紙のはなし -COVER STORY-



中間高校陸上競技部に所属する2年生の台信愛さん。4mの棒を巧みに使った見事なジャンプを見せてくれました。棒高跳びを心から楽しんでいることが伝わってくる台信さんの目標は、高校日本一、そして東京オリンピック出場です。未来に羽ばたく若きアスリートを、ぜひみなさんと応援しましょう。

なかまでつなごう 市民リレー

人から人へとバトンをつなぎながら、キラリと輝く中間市民を紹介します。



横山 瞳磨さん(太賀一丁目・16歳)

目指すは全国制覇

小学校2年生のときに、中間南スポーツ少年団に入り、少林寺拳法と出会いました。最初は「男なんだから強くなってほしい」という母の思いから、無理矢理に行かせられていました。でも、小学6年生のとき、黒帯に昇格したことがきっかけで「もっと上達したい。強くなりたい」と思うようになりました。中学1年生のときに、全国中学生大会の団体演武で3位になったときには、黒帯昇格をきっかけに、一生懸命に練習をしてきただけに、本当に嬉しかったです。

昨年、小学生のころから指導をいただいている藤田憲幸先生が、希望が丘高校で少林寺拳法部を創設するということが多かったです。入学当初は、部員集めから大変なことが多かったのですが、創部1年目からインターハイ(以下=IH)に出場することができました。2年生になった今年は、IHで3位以上に入ることを目標にしています。そして、3年生のときには、IHで優勝したいです。

中間高校から 日本、そして世界へ

数々の大会で好成績を残す「中間高校陸上競技部」。その中から、10月に愛知県で開催される「第12回U18日本陸上競技選手権大会」に出場する3人の生徒取材しました。

東京五輪へと駆け上がる 棒高跳び・台信愛さん

「楽しいので辞めたいと思ったことはありません」
こう話すのは、台信愛さん(2年)。北部九州大会を大会新記録で優勝し、さらには福岡県高校記録と県記録(一般)

を更新しました。
中学生時代に走り高跳びで県大会2位に輝いた素質の持ち主ですが、棒高跳びを始めたのは高校入学後。わずか1年余りで3m90cmをクリアし、高校記録まであと20cmに迫るほどの著しい成長を遂げ、東京五輪での期待も高まります。

精神力、探究心、そして信頼する仲間が導く強さ

「二回目で失敗しても、「今日は跳べそうだな」と感じるときは大概成功します」
成長の背景にあるもの。その一つが、大きな大会でも緊張しない精神力の強さです。もう一つは、日々の振り返りを怠らないこと。

「練習メニューや良かった点悪かった点、顧問の先生からのアドバイスなどを毎日ノートに書き留めています。でも、大会で負けた日は自然と書く量が多くなりますね」
最後は「風紗がいるから」互いに刺激し合い応援して

くれる仲間の存在を話してくれました。

チームに欠かせない存在 棒高跳び・山崎風紗さん

「中学3年生のとき、澤野大地さん(男子棒高跳び現日本記録保持者)の跳躍を間近で見たのがきっかけです」
誰よりも声を出して練習を盛り上げる山崎風紗さん(2年)。練習でも弱気な発言をしないよう心がけています。

県大会2位、北部九州大会では大会タイ記録で5位の成績を収めています。
「5mを跳ぶこと」この目標に向かって、これ

からも挑戦を続けます。

悔しさを力に やり投げ・吉村吉平さん

高校からやり投げを始めた吉村吉平さん(2年)。県大会3位、北部九州大会9位の成績に満足せず、悔しさをバネに練習に励んでいます。

「とにかく負傷しやすい競技なので、体調管理と正しいフォームで投げることを常に意識しています」と話す表情は、柔和な中にも強い意志が感じられます。
「日本人初の「90m」を投げたい」
目指すは、もっと遠くへ。



1

1. 台信さん。長さや素材が異なる棒を、そのときの状況に合わせて選択するのが難しいと話す。

2. 山崎さん。笑顔が印象的な一方、食事管理やマッサージなど競技にける思いは人一倍強い。



2

3. 吉村さん。野球とジャベリックスロー(槍投げを中学生以下向けにした競技)の経験を活かした投てきが持ち味。

4. 左から、台信さん、山崎さん、吉村さん。練習では部員全員の仲の良さが伝わる。



3



4





中間市役所代表 ☎(244)1111  
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook  
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

中間市公式 Facebook のQRコードをご利用ください。

### 医療証の更新手続き

●問合先 健康増進課 ☎(246)6246

#### ■支給制度の本人負担額

子ども医療費支給制度		
区分	入院	入院外
3歳未満	本人負担なし	
3歳～ 小学6年生	500円/1日 (上限3,500円/1か月)	上限600円/1か月 (医療機関ごと)
中学生	全額本人負担	

重度障害者医療費支給制度		
区分	入院	入院外
3歳～ 小学6年生	一般 500円/1日 (上限3,500円/1か月)	上限500円/1か月 (医療機関ごと)
	低所得 300円/1日 (上限2,100円/1か月)	
中学生以上	一般 500円/1日 (上限10,000円/1か月)	
	低所得 300円/1日 (上限6,000円/1か月)	

子ども医療証、重度障害者医療証(65歳未満の方)を持つている人に、更新手続きの案内を郵送しています。郵送された書類に必要事項を記入し、提出してください。

**提出締切** 8月31日(金)

**提出方法** 窓口、郵送

**子ども医療費支給制度**  
0歳～中学校3年生の子ども医療費を助成します。  
**対象** 市内に住所があり、健康保険に加入している中学校3年生までの子どもの保護者  
※ひとり親家庭等医療費支給制度の対象者と生活保護受給者は対象外です。

**重度障害者医療費支給制度**  
重度の障がいがある人の医療費を助成します。  
**対象** 市内に住所があり、健康保険に加入している人で、次のいずれかを所有している人  
○身体障害者手帳1・2級  
○療育手帳A(IQ35以下)  
○身体障害者手帳3級かつ療育手帳B(IQ50以下)  
○精神障害者保健福祉手帳1級

**注意事項**  
○所得要件があります。  
○65歳以上の人は、後期高齢者医療制度に加入する必要があります。  
○生活保護受給者は対象外です。

### 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者を公募

●問合先 介護保険課 ☎(246)6283

第7期中間市高齢者総合保健福祉計画(平成30～32年度)に基づき、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所を開設、運営する事業者を公募します。応募方法など、詳しくは市ホームページで確認してください。

**募集施設**  
○定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所：1か所  
※一体型・連携型どちらでも可能です。  
**募集締切** 8月31日(金)

**応募要件** 次の全てに当てはまること  
○法人であること(法人種別は不問)

○3年以上の介護保険事業運営の実績を有し、法人として適正かつ安定した経営を維持していること  
○土地・建物は自己所有または賃貸契約などで長期間(原則として10年以上)確実に確保できる事業所であること  
○平成30年度中に開設可能であること

**応募先** 介護保険課



### 中間市立病院 職員採用試験

●問合先 総務課 ☎(246)6232

市立病院の職員採用試験を行います。採用試験の詳細については、市ホームページまたは職員採用試験案内を見てください。

**第1次試験期日** 10月7日(日)

**試験内容**  
○論述試験  
○適性検査  
**職種・採用人数**  
○看護師：1人  
○薬剤師：1人  
○診療放射線技師：1人

**申込締切** 9月14日(金)

※受験申込書と案内書は、総務課にあります。市立病院に

は、配置していません。

**受験資格** 昭和58年4月2日以降に生まれた人で、次の資格を有するか平成31年5月31日までに取得見込の人  
○看護師：看護師の国家資格  
○薬剤師：薬剤師の国家資格  
○診療放射線技師：診療放射線技師の国家資格  
※取得期限までに資格を取得できなかった場合は、採用しません。

**受験できない人** 地方公務員法第16条に該当する人

### 児童扶養手当などの現況届

●問合先 こども未来課 ☎(246)6248

児童扶養手当、特別児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費支給制度の現況届の受け付けを始めます。

この届け出は、受給者の毎年8月1日現在の養育状況などを確認するものであり、現況届の案内は各受給者に送付します。

**注意事項**  
○児童扶養手当、特別児童扶養手当の届け出をしない場合、8月以降の手当を受給することができなくなります。  
○2年間この届け出をしない場合、時効により受給

権利が無くなります。

○ひとり親家庭等医療費支給制度の届け出をしない場合、10月以降の医療費助成を受けられなくなります。

**受付期間** 8月14日(金)～31日(金)・9時～17時  
※土曜・日曜日、祝日は除きます。

**場所** 市役所本館3階第3会議室

**夜間窓口**  
**日時** 8月23日(金)・28日(日)・17時30分～20時  
**場所** こども未来課

### 学校閉庁日を設けます

●問合先 学校指導課 ☎(246)6223

教職員の多忙化が社会問題化している中、文部科学省から長期休業期間に学校閉庁日を設定することが促されました。

そこで、中間市では、夏季休業中に「学校閉庁日(日直などの勤務者を置かず対外的な業務を行わない日)」を設定します。

地域のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

**期日** 8月13日(日)～17日(金)

**注意事項**  
○対外業務を行いません。  
○部活動などの児童生徒の活動は、特別の場合を除いて行いません。  
○学校施設の開放は行いません。



緊急時の連絡は、学校指導課をおして学校長に行います。

### 身体障がい者補装具巡回相談

●問合先 福祉支援課 ☎(246)6282

前回に引き続き、相談は事前予約制です。

巡回相談では、肢体不自由の補装具の支給・再支給・修理の要否判定を行います。そのほかの補装具の要否判定は行いません。また、身体障害者手帳の診断書の作成は行いません。

**日時** 9月18日(日)・10時～正午、13時～15時  
※受け付けは9時30分～11時30分、12時30分～14時です。  
※予約人数が20人以下の場合は、午前中で終了します。

**場所** 水巻町中央公民館(水巻町頃末北一丁目)

1・2) 身体障害者手帳所持者で肢体不自由の補装具の交付や修理を希望する人

**持ち物** 身体障害者手帳、印鑑、今持っている補装具(再支給・修理の場合)  
※必ず本人が来てください。

**申込方法** 窓口  
※来庁時に聞き取り調査を行うので、本人が事情に詳しい人が予約してください。また、来庁が困難な人は電話してください。

**申込締切** 8月24日(金)

**申込先** 福祉支援課

### 地域づくり研修会&ワークショップ

●問合先 企画政策課 ☎(245)4665

「中間市を知ってもらうために」をテーマに、地域づくりの舵取り役となるDMO制度について学び、中間市での観光地経営、地域づくりについて考えてみませんか。

観光、飲食、交通などの事業者をはじめ、住民、観光事業に関心のある人など、誰でも参加できます。

※DMOとは：官民協働で「観光地域づくり」を進める法人。地域の「稼ぐ力」を高め、地域への誇りと愛着を醸成するまちづくりを行います。

**期日** 8月23日(日)

**制度研修会**：8月23日(日)

○ワークショップ：8月30日(日)(第1回)

※ワークショップは全4回で、2回目以降の日程は、後日決定します。

**時間** 19時～21時

**場所** 地域交流センター

**対象** DMO制度や観光事業、観光地域づくりに興味のある人

**持ち物** 筆記用具

**定員** 40人

**申込方法** 電話、メール

**申込締切** 8月20日(日)

**申込先** 企画政策課

○メール：  
kankou@city.nakama.lg.jp





中間市役所代表 ☎(244)1111  
http://www.city.nakama.lg.jp

中間市ホームページのQRコードをご利用ください。



中間市公式 Facebook  
https://www.facebook.com/city.nakama.lg.jp/

### 行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。直接会場にお越しください。

- 日 時 9月1日(土)、21日(金)・15時～17時
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 秘書広報課 ☎(246)6271

### 心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。前日までに窓口で予約してください。受付時間は月曜～金曜日の午前8時30分～午後5時15分、定員は6人です。

- 日 時 9月1日(土)、21日(金)、27日(木)・15時～17時
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

### 家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～17時
- 問合先 こども未来課家庭児童相談係(市役所本館3階) ☎(246)3515

### 市民生活相談センター

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場所・問合先 市民生活相談センター(中間二丁目10番1号) ☎(246)1030

### 消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・9時～16時
- 場 所 産業振興課(市役所別館2階)
- 問合先 消費生活センター ☎(246)5110

### 県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。

- 日 時 9月12日(木)・10時～16時(受付は15時まで)
- 場 所 ハピネスなかま(通谷一丁目36番10号)
- 問合先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

### 補聴器相談

- 期 日 毎月第1火曜日・第3月曜日
- 時間・場所
  - 13時～14時・福祉支援課(市役所1階)
  - 14時30分～15時30分・ハピネスなかま(第3月曜日は除く)
- 問合先 福祉支援課 ☎(246)6282

### 女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、1人1人に合わせた相談に応じます。

- 受 付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
- 場所・問合先 人権センター ☎(245)7801

### 市民図書館の指定管理者を募集

●問合先 生涯学習課 ☎(246)6224



市民図書館の外観写真。

平成31年4月1日から中間市内の次の公共施設の管理運営を行う団体を募集します。

- 募集施設 市民図書館
- ※応募資格や応募要領など詳しくは、市ホームページで確認するか、生涯学習課にお問い合わせください。

### 敬老祝金を贈呈

●問合先 介護保険課 ☎(246)6278

対象者は次の年齢に当てはまり、8月20日現在、3か月以上継続して市内に居住している人です。なお、対象者には、はがきで通知しますので、祝金を受け取る会場や注意事項などを確認してください。

●対象

- 満77歳：昭和16年1月1日～昭和16年12月31日生まれの人
- 満88歳：昭和5年1月1日～昭和5年12月31日生まれの人
- 満99歳以上：大正8年12月31日以前生まれの人

●持ち物 はがき、印鑑

※夫婦で当てはまる人は、各自の印鑑を持って来てください。

### 両親学級

●問合先 保健センター ☎(246)1611

妊娠中を健康に過ごし、元気な赤ちゃんを生み育てるために、楽しく学んでみませんか。気軽に参加してください。

なかま健康マイレージのポイント対象事業です。

●内容

- 助産師による子育て講話「育メンのススメ」
- あかちゃんのお風呂入れの実習

●日 時 9月9日(木)・10時～正午(受付は9時30分)

●持ち物 母子健康手帳、筆記用具

●申込方法 電話

●申込締切 9月4日(日)

●場所・申込先 保健センター

### ダンボールコンポスト利用講座

●問合先 環境保全課 ☎(245)5300

ダンボールコンポストの利用講座を中間市と遠賀町で行います。申込方法など、詳しくはお問い合わせください。

●日 時 9月14日(金)・14時～15時30分(受付は13時30分)

●場 所 中央公民館

●定 員 20人

●申込方法 電話、FAX、窓口

●必要事項 氏名、住所、電話番号、ダンボールコンポスト利用講座参加希望

●申込締切 9月5日(日)

※応募がない場合は中止です。

●申込先 環境保全課 ☎(244)1317

●日 時 9月7日(金)・18時30分～20時

●場 所 遠賀町中央公民館(遠賀郡遠賀町大字今古賀513番地)

●問合先 県広域地域振興課 ☎092(643)3210

●対象 ダンボールコンポスト利用経験者

●持ち物 ダンボールコンポストの堆肥(ビニール袋1袋分)

### 元気ばい!なかま教室

●問合先 地域包括支援センター ☎(245)7716

高齢者向けの運動プログラムに基づき、足腰などの筋力が衰えないように専門のスタッフが楽しくお手伝いします。

トレーニングマシンなどの器具を使用せずに運動や体操を行う内容で、膝や腰への負担が少なく、運動が苦手な人でも安心して参加できます。また、自宅でも簡単に反復できるので、無理なく続けて介護予防にもつながります。

●期 日 10月～3月の毎週水曜日(全24回)

●時間 10時～11時30分

●場 所 ハピネスなかま

●対象 65歳以上の人で医師から運動制限の指示を受けていない人

●定 員 20人(先着順)

●申込方法 電話

●申込締切 8月31日(金)

●申込先 地域包括支援センター

運動が苦手な人でも楽しく参加できます。



運動が苦手な人でも楽しく参加できます。

### おやこの料理教室

●問合先 保健センター ☎(246)1611

親子で楽しく調理実習を行います。

●日 時 8月21日(日)・9時30分～13時

●料 金 400円(1人分の材料費)

※8月20日(土)以降に参加を取り消す人は、材料費を支払ってまいります。

●対象

- 幼稚園児(年中以上)
- 小学生とその保護者
- ※小学4～6年生は、子どもだけの参加も可能です。

●持ち物

- エプロン
- 三角布
- 手拭き
- 水筒

●定 員 15組・30人(先着順)

※大人1人に子ども1人が原則です。

●申込方法 電話、FAX

※申し込み時にアレルギーの有無を教えてください。

●申込締切 8月17日(金)

●場所・申込先 保健センター

FAX(246)3024



### ニュースポーツ教室

●問合先 体育文化センター ☎(246)2801

元気スポーツクラブでは、子どもから高齢者までスポーツを通じて健康づくりや体力増進活動を行っています。その中のニュースポーツ教室は、性別や年齢に関係なく、誰もが気軽に参加できる内容の教室です。迷ったら一度、電話してみてください。

料金など詳しくは、お問い合わせください。

●内容例

- ドッジボール
- ドッジポール
- アジャタ
- ペタンク

○水分補給ができるもの

○屋内シューズ

●定 員 30人

●申込方法 窓口

●場所・申込先 体育文化センター(なかま元気スポーツクラブ事務局)

※その日の参加者の人数や要望によって、実施するニュースポーツの内容を決定します。

●期 日 毎月第2・4火曜日(変更あり)

●時間 18時～19時

●対象 小学生以上

●持ち物

- タオル



## 7/22 小学生バレーボール教室 ～バレーボールは楽しいよ～

日本体育大学(以下=日体大)との協定事業として、全日本ユニバーシアード女子チーム監督、日体大バレーボール部監督の根本研さんと日体大女子バレーボール部の学生4人を講師に招き、教室を行いました。参加した小学生60人は、バレーボールに必要な俊敏性や試合での心がけなどを教わり「改めて基礎練習の大切さを知った」「バレーボールがもっと好きになった」と感想を話してくれました。



## 7/27 子ども探検隊 ～シャボン玉石けんの工場に潜入～

夏休みを利用して、さまざまな場所を探検する人気企画。今年は「シャボン玉石けん」「トヨタ自動車九州」「福岡管区気象台」を探検します。シャボン玉石けんでは「石けんの作り方」や「石けんと洗剤の違い」などを学び、生産の工程などを見学しました。江島綾乃さん(写真=右から2人目)は「石けんの出来具合を触って、匂って、舐めて確認していることに驚きました」と無添加の石けん作りに関心していました。



市役所前の河川敷が全て浸水し、遠賀川の川幅が普段の3倍近くとなった。

## 7/6 平成30年7月豪雨 ～遠賀川でもはん濫危険水域超え～

西日本を中心に広い範囲で、台風7号などの影響による集中豪雨が発生。中間水位観測所では、最大水位5.52m(普段は約0.7m)を観測しました。幸いにも、市内では大きな被害はありませんでした。今後、避難をする場合は、食料(4日分)と常備薬などをできるだけ持参してください。また、防災無線が聞き取れない場合には、確認ダイヤル☎050(5578)2624に電話をしてください。



## 6/24 遠賀川を活用したまちづくり ～遠賀川にはせる夢～

中間市では「遠賀川かわまちづくり計画」を策定しています。より良い計画を策定するために、地域交流センターで、市民向けワークショップを開催しました。参加者からは「くつろげる休憩所やカフェを作ろう」「カヌーやレガッタの教室や大会があれば」などと遠賀川の未来について夢を語ってもらいました。市民協働で遠賀川を活用した誰もが暮らしやすいまちづくりを考える大切な機会となりました。

## 6/29 婦人会60周年記念イベント ～防災に役立つ知識を紹介～

中間市婦人会が、60周年を記念してなかまハーモニーホールでイベントを開催しました。イベントのテーマは「災害から身を守り生きぬく力を高めまショー!」。避難所運営についての講演や被災時に役立つグッズを紹介するファッションショーなど、多彩な内容に会場は大いに盛り上がりました。また、会長の木下幸子さんは「人と人とのつながりを大切に、地域社会に根付いた活動をしていきたい」とあいさつをしました。



## 7/5 同和問題啓発強調月間街頭啓発 ～あらゆる差別を許さない～

同和問題の解決を自分自身の課題としてとらえ、市民一人ひとりの人権意識の高揚を図るために、イオンなかま店で街頭啓発活動を行いました。福田健次市長は「あらゆる差別を許さない」などとあいさつをしました。その後、人権擁護委員などを中心に、行き交う人たちに街頭啓発グッズを配布し「人権問題」「同和問題」の大切さを訴えました。



## 7/12 夏の交通安全県民運動 ～命を守る交通ルール～

夏の交通安全県民運動が7月10日～19日に開催され、イオンなかま店で、中間市交通安全推進協議会と折尾警察署、安全安心まちづくり課が啓発活動を行いました。活動重点目標の1つである「自転車の安全利用の推進」のために、交通ルールを守ることの大切さなどを呼びかけました。また、8月25日～31日は「飲酒運転撲滅週間」です。飲酒運転で悲しむ人をゼロにしましょう。



## 7/25 イングリッシュキャンプ ～英語でコミュニケーション～

国際社会で活躍する人材を育成することを目的としたイングリッシュキャンプを今年も開催し、36人の子どもたちが1泊2日の間、ALTから生きた英語を学びました。参加した児童は「外国の知らない遊びができたし、友達も増えて楽しかった。1番頑張ったのは、英語の発音の仕方です」と教えてくれました。英語にチャレンジする子どもたちの顔はとてキラキラと輝いていました。



## ちいさなころではぐくむ人権



子どもたちが感じた人権のカタチ。作文をとおして、もう一度人権について考えてみませんか。



72年前の夏。世界で最初の、そして最後の原子爆弾が日本に投下されました。広島で感じたことを胸に、罪のない人の命を奪う「戦争」「核兵器」のない世界を実現するための1人になりたいです。

「折り鶴に込められた願い」

中間南小学校5年生  
大門 由依

8月6日、広島。8月9日、長崎。72年前の夏、世界で最初の、そして最後の原子爆弾が日本に投下されました。私は、昨年、その広島に行きました。旅行の目的は平和資料館です。

平和資料館には四羽の折り鶴が展示されていました。それは、アメリカのオバマ大統領が折った折り鶴でした。アメリカは、あの原子爆弾を落とした国です。その国の大統領がどうして広島を訪れたのでしょうか。

オバマ大統領は、核兵器の廃絶を訴え続けた大統領でした。そのオバマ大統領が、実際に核兵器の被害にあった広島を訪れました。原子爆弾を落とした過去の大統領を否定することになる

と、アメリカ国内では反対の声もあつたそうです。しかし、オバマ大統領は広島を訪れました。広島こそが、世界の平和と核兵器のない世界を目指して行くことを改めて誓うのにふさわしい地と考えたのだと思います。

そのニュースをテレビで見て、私の家族は広島に行くことにしました。

平和資料館は、夏休みと言っていました。その中でもひとときわ大きな人垣がありました。その前には、オバマ大統領が折った折り鶴がありました。折り鶴と一緒に直筆のメッセージが添えられていました。「私達は、戦争の苦しみを経験しました。ともに平和を求め、核兵器のない世界を追求

する勇氣を持ちましょう。」

ケースに入っていた鶴は、一羽一羽丁寧に折られたことが伝わってきました。私は、その鶴を見たとき、オバマ大統領が核兵器のない世界、平和にかけける思いを込めて大切に折ったことを感じました。

資料館を出ると、むわっとした空気がまとわりつきました。72年前の8月6日、あの日もきっと暑かったでしょう。そして、この資料館の周りには火の海となった。何の罪もない子ども達も大勢亡くなりました。

毎年、登校日には、そのことを学んでいましたが、広島を訪れるまで、どこか遠い世界の話だと思っていた自分がいました。でも、今年はずいぶん身近に感じました。「私も何かしな

れば。」そんな気持ちになりました。

広島、長崎に原子爆弾が落ちた後、日本は72年もの間、戦争をしていません。私は、そのことを誇りに思います。二度と同じ過ちを繰り返してはならないという強い意志を感じます。戦争を繰り返してはならない、罪のない人達の命を瞬で奪ってしまう核兵器のない世界を目指したい。その思いは、原子爆弾を落とした国、落とされた国といった国、落とすを超え、世界共通の思いとなつてほしい。そして、私も平和な世界を実現する一人としてしっかり考えていこうと思います。



※この作文は、平成29年度中に書かれた作品であり、作文の内容と学年の表記は当時のものです。

## 人権のおはなし

皆さんの生活にも関わる人権の話。お互いがお互いのことを思えば、もっと暮らしやすくなるはず。

人権センター ☎(245)3511

## 子どもの人権110番強化週間

子どもの人権110番強化週間として、子どもの人権問題の電話相談を受け付ける曜日と時間を拡大します。

●期間 8月29日(金)9月4日(木)8時30分～19時 ※土曜・日曜日は10時～17時までです。

※強化週間以外でも、土曜・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分まで(そのほかは留守番電話対応)相談を受け付けています。

●問合せ 子どもの人権110番 ☎0120(007)1110 ※IP電話からは、次の番号に掛けてください。 ☎092(739)4175



## ご存知ですか「ワンヘルス」

動物から人に感染する病気のことを「人と動物の共通感染症」といい、エボラ出血熱、狂犬病、鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9)など、世界で80種類以上あるといわれています。こうした人と動物の共通感染症や、抗菌薬が効かなくなる薬剤耐性(AMR)など、公衆衛生上の重大な危機になると認識されている分野横断的な問題に対して、医師・獣医師・行政関係者など人・動物・環境の衛生に関わる人が連携して取り組む考え方を「ワンヘルス」といい、世界的に広がっています。

実際に、福岡県においても、屋外で猫にエサを与えていた女性がコロナバクテリウム・ウルセランスという細菌に感染して死亡する事例があり、猫から感染したものとみられています。

## 「福岡宣言」を採択

平成28年には、北九州市で、世界の医師、獣医師らが参加する「ワンヘルスに関する国際会議」が開催され、ワンヘルスの実践段階に向けて、医師と獣医師の協力関係を強化することなど4項目からなる「福岡宣言」が採択されました。こうした状況を踏まえ、本

県でも安全で安心な社会を構築するため、人・動物・環境の衛生に関わるワンヘルスに、みなさんに理解してもらえよう、シンポジウムや情報発信をしていきます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

## 特定外来生物に注意

特定外来生物のセアカゴケグモやヤマアカスズメバチは、夏から秋にかけて活発に活動するとされています。いずれも疑わしい個体を発見した場合は、すぐに環境保全課か県宗像・遠賀保健福祉環境事務所に連絡してください。

●問合せ 県宗像・遠賀保健福祉環境事務所 ☎0940(36)2475



(写真1上)セアカゴケグモ (写真1下)ヤマアカスズメバチ

## くらしのミカタ

全国の消費生活センターに寄せられる相談の一部を紹介します。

### 架空請求 心当たりのない請求は無視

消費生活センター ☎(246)5110

## ■相談事例

### ●事例1

「総合消費料金のお知らせ」訴訟最終告知のお知らせ」と書かれたハガキが、東京都霞が関の住所から届いた。電話をしたら、個人情報報をいろいろ聞かれたあと、弁護士を名乗る者を紹介され、指示に従いコンビニで支払い番号を伝えて取り下げ料10万円を支払った。

### ●事例2

大手通販会社の名前で携帯電話にSMS(ショートメッセージサービス)が届き、身に覚えがなかったが、連絡しないと法的措置を取るとあったので電話をした

ら、未納サイト料金を請求された。コンビニで19万円、さらに50万円分のプリペイドカードを購入し、番号を伝えて支払った。

## ■アドバイス

架空請求の請求手段は、電話、ハガキ、メール、SMSなどさまざまです。実在の事業者名をかたつて本物と思わせたり、法的措置を取るなどと記載をしたり、消費者の不安をあおるケースも見られます。架空請求は消費者の情報を完全に特定して送られてくるわけではありません。連絡してしまつと個人情報知られ、その情報を元にさらに金銭を要求される可能性があります。また、金額支払っても、解決後に返金をすると持ちかけられたケースもあります。未納料金を請求されても心当たりがなければ決して相手に連絡してはいけません。

不安に思ったら、すぐに消費生活センターや警察などに相談してください。

●消費者ホットライン ☎1188

※土曜・日曜日は消費者ホットラインに電話してください。

## 子どもの人権110番強化週間

子どもの人権110番強化週間として、子どもの人権問題の電話相談を受け付ける曜日と時間を拡大します。



# なかマルシェ

中間の街を散歩してみつけたスポットを紹介します。「この店を紹介してほしい」といった声も募集中です。広報広聴係宛にメールでご紹介ください。メールアドレス…koho@city.nakama.lg.jp



**MEMO**  
 〒809-0033 土手ノ内三丁目19-1 希望が丘  
 高校相撲場  
 ☎080(1541)1482  
 練習時間 月曜・金曜 17:30～20:30  
 土曜 11:00～14:00  
 会費が月額2,000円、スポーツ保険加入料が年額約1,500円必要です。

## 中間少年相撲クラブ

活気あふれる教室で礼儀と伝統を学ぶ

子どもたちが相撲に触れるきっかけを増やしたいと、6年前中間市相撲連盟がクラブを開設しました。現在指導者として手腕を振るう増山翼さんは、自身の出身校でもある希望が丘高校の相撲場を借りて練習を行っています。

四股やすり足など基礎的なものから、実践形式の取り組みまで幅広く教えています。現在部員は小・中学生あわせて10人ですが、昨年の九州大会で団体

戦3位に入賞したほか、横綱白鵬主催の学年別世界大会に出場し、練習の成果を見せることができました。また、発足時に小学6年生だった児童が、今では希望が丘高校相撲部で活躍するなど、子どもたちは着実に力をつけています。

中間少年相撲クラブでは、国技である相撲を通して礼儀や伝統も学べます。少しでも興味がある人はぜひ見学に来てください。土俵でお待ちしています。



1. 緊張感のある取り組みが繰り返され、ぶつかり合う音が響き渡る。2. すり足稽古の様子。基礎練習にも十分な時間をかけながら相撲を学ぶ。3. 「相撲人口の裾野をさらに広げていきたい」と話す指導者の増山さん。



# 図書館だより

市民図書館おすすめの本やイベントを紹介するよ。みんな遊びに来てね。



## 中間市民図書館

住所 蓮花寺三丁目1-2  
 開館時間 9時30分～19時  
 休館日 8月13日(月)、20日(月)、27日(月)、29日(火)、9月3日(月)、10日(月)  
 問合先 市民図書館  
 ☎(245)4664  
 FAX(245)4608

### 特集展示

「戦争と平和について考える」

戦争と平和に関する本を集めました。今ある平和はどんな過去とつながっているのか、この機会に戦争・平和について考えてみませんか。

また、戦争と平和をテーマとした作品の朗読会を行います。

●朗読会日時 8月11日 田・14時

●作品募集  
 応募の方法や作品の要件についてなど、詳しくは問い合わせてください。

●読書感想画コンクール  
 本を読んで感じたことを

絵で表現した作品を募集します。

●募集期間 9月4日(火)～9月21日(金)

●対象者 市内在住の小学生

●提出先 各小学校

調べる学習コンクール「なぜだろう?」をわかった!に

疑問に感じたことを本などで調べて、まとめた作品を募集します。

●募集期間 9月4日(火)～10月14日(日)

●応募対象 市内在住の小・中学生

●提出先 各小・中学校、市民図書館

## 注目の本

(一般書)  
**人生百年時代の「こころ」と「体」の整え方**  
 五木寛之 / 著  
 病は「治す」のではなく「治める」もの。大切なのは「不調を生み出さない」工夫。「風邪」は絶妙な自律的・自浄健康法。70年以上も医者にかからず健康を維持してきた著者の養生法を紹介。

(児童書)  
**ヨッチャんのよわむし**  
 那須正幹 / 作 石川えりこ / 絵  
 友だちと、どんぐりを拾いに行くことになった弱虫のヨッチャん。「くまやおばけが出るかもしれないよ」と言われ、怖くなって…。「ズッコケ三人組」シリーズ・那須正幹書き下ろしの最新作。

# 文芸歳時記

## 短歌

いま一人われに従わぬ吾がおり今日も行動阻またげており

リモコンの単三電池かえること交換部品欲しきわがボディ

明けそめし東の空は紅に涼やかな風ほほをなでゆく

ほのぼのとあの枝この枝に紅を刷き城跡見下ろす合飲の糸花

賜りし新茶の香りかきながら夫と語らう朝のひと時

通谷二丁目 山下 純子

## 中間短歌会選

## 俳句

## 木葉句会

咲きそめし形見となりし濃紫陽花  
 小田ヶ浦二丁目 平松 律子  
 疲れ日の正気を戻す冷奴  
 中鶴一丁目 平野 静子  
 昨夜の雨紫陽花の穂傾けり  
 土手ノ内二丁目 小田 敏子  
 窓開けて法話始まる薄暑かな  
 通谷一丁目 石松 梅子  
 梅雨に入る絵馬堂しかと錠さして  
 扇ヶ浦二丁目 宮崎 サカエ

糸トンボそつと近づき逃げられる  
 通谷一丁目 中野 真由美  
 銀髪をうらやんでいるうすい髪  
 朝霧一丁目 阿部 和雄  
 うどんにもお国自慢の味がある  
 中間三丁目 柴田 弘美  
 帰り待つ稚魚の放流園児たち  
 弥生一丁目 大住 久子  
 プライドが邪魔してのめぬ酒もある  
 朝霧二丁目 松下 未代子

## 川柳

## 吉富廣選

中央三丁目 掛田 清香  
 弥生二丁目 吉田 千歳  
 土手ノ内二丁目 岡本 マキ子  
 扇ヶ浦二丁目 高田 厚子



中間市食生活改善推進会の監修により、体に優しいレシピを紹介。

### 材料(2人分)

トウモロコシ…1/2本、カボチャ…60g、アスパラガス…2本、ミニトマト…2個、オクラ…2本、ナス…1/2本  
 だし汁…300ml、白みそ…大さじ1と1/2  
 ミョウガ(薄切り)…適量

### 今月のレシピ



### 作り方

- ① トウモロコシは、包丁でそぎ取る。アスパラガスは、根元をピーラーで皮をむき、4等分に切りゆでておく。カボチャ、ナスは一口大に、ミニトマトは半分にし、オクラはヘタを落とし1cm長さに切る。
- ② だし汁を煮立て、カボチャ、トウモロコシを入れ火を通す。
- ③ カボチャが柔らかくなったら、ナスを入れ煮る。ナスに火が通ったら、アスパラガス、オクラ、ミニトマトを入れ、弱火にしてみそを溶き入れる。器に盛り、ミョウガを乗せる。



(1人分)  
 エネルギー：97kcal  
 食塩：1.0g



# 健康ファミリー

**保健センター**  
 TEL (246) 1611  
 FAX (246) 3024  
 genki@city.nakama.lg.jp

9月の子育てカレンダー		
7日(金)	1歳6か月児健診	受付13:00～13:30
9日(日)	両親学級	10:00～12:00
10日(月)	すくすくあかちゃん広場	10:00～11:30
11日(火)	わんぱく広場	10:00～11:30
13日(木)	2歳半フツ素塗り	受付12:45～13:00
	2歳児歯科健診	受付13:00～13:30
20日(金)	4か月児健診	受付13:00～13:30
27日(金)	3歳児健診	受付13:00～13:30

## 慢性腎臓病を正しく知りましょう

慢性腎臓病は、腎臓そのものに原因があつて発症するものもありますが、現在は、糖尿病や高血圧といった生活習慣病が進行して発症する人が大部分を占めるようになってきました。この疾患は、初期段階では自覚症状がほとんどなく、症状が出るころには重症化していることが多いといわれています。

**健やか腎臓教室**  
 「慢性腎臓病」を正しく知り、悪化を防ぐ知識を身につけませんか。

●**対象** 次のいずれかに当てはまる人  
 ○蛋白尿などの腎障害がある人  
 ○腎機能低下が3か月以上続く状態(eGFR30～50ml/min程度)の人  
 ※eGFRとは：腎臓の糸球体という場所で血液をろ過しており、そのろ過量を血清クレアチニン値を用いて、算出するものです。eGFRが50であれば腎臓の働きが50%ぐらいだと推定されます。

○かかりつけ医から勧められた慢性腎臓病の人  
 ●**費用**  
 ○テキスト代：1,080円

## ■健やか腎臓教室 日程

	期 日	時 間	内 容
1回目	9月21日(金)	13時30分～15時	腎臓専門医の講話「生活習慣と腎臓病」※この講話のみ、誰でも参加できます。申込不要です。
2回目	9月27日(金)	9時30分～13時	栄養士の講話と調理実習※家族(調理担当者)と一緒に参加可能です。
3回目	10月中	予約制(1時間程度)	個別栄養指導※来所が難しい場合、訪問での対応も可能です。
4回目	11月中		
5回目	12月中		



健やか腎臓教室キャラクター

- 調理実習材料費：400円 ※参加料は無料です。
- 定 員** 30人(先着順)
- 申込方法** 電話、FAX
- 申込締切** 8月31日(金)
- 申込・問合せ先** 保健センター

# 医療講座



身近に潜む病気などを医師がわかりやすく解説します。

市立病院  
 ☎(245) 0981

## 今月のテーマ

膠原病



産業医科大学 内科 福興 俊介 医師

## 膠原病とは

膠原病と聞くと原因不明の難しい病気をイメージしますが、現在ではいろいろと研究が進み「自己免疫疾患」という言葉に置き換わってきました。「自己」「免疫」「疾患」の3つの言葉で形成されていることに着目して、膠原病について説明していきます。

まず「免疫」とは、体の中に侵入してきた細菌やウイルスなどを炎症(熱が出たり、喉が腫れたり)という現象を使って駆除してくれることです。本来であれば「免疫」で自分の体は守られるのですが、膠原病は炎症が間違つて「自己」(自分自身の体)を攻撃してしまう病気「疾患」なのです。

まではわかっていません。

## 関節リウマチ

「自己免疫疾患」で最も有名な病気が「関節リウマチ」です。関節リウマチは、自分の関節(関節の中の滑膜という組織)に勝手に炎症が起きてしまう病気です。そのため関節が腫れて痛いだけでなく、骨が溶けて関節が変形してしまいます。また炎症は関節に留まらず全身に広がるため、間質性肺炎、膠原病による肺炎)を起こしたり、動脈硬化や骨粗しょう症が進行してしまいます。

## 炎症する部位で変わる病名

関節リウマチは主に関節に炎症が起きますが、ほかの膠原病で、炎症が筋肉に起きた場合は筋炎(多発性筋炎)、血管に起きた場合は血管炎な

ど、攻撃される部位によってある程度病気が分類されています。涙腺や唾液腺に炎症が起きるシェーグレン症候群など人名が付いている疾患もあります。

## 膠原病は難病

現在は、新しい検査方法や治療法がどんどん開発されていますが、まだまだ寛解(日常生活が不自由せずに過ごせる)を達成することは難しく、多くの人がさまざまな症状に悩まされています。

膠原病は難病ですが、そんな中で私たち医師が少しでもお力になれたらと思います。



## 国保日より

健康増進課  
 ☎(246)6246

## 特定健診は受けましたか

40～74歳で中間市国民健康保険に加入している人は、年度に1回、無料で特定健診を受診することができます。生活習慣病の初期は自覚症状がないため、定期的に特定健診を受けることで早期発見につながります。

## ●特定健診は健康マイレージ対象事業(3ポイント)です。

## ●受診方法

○保健センターでの集団健診：特定健診とがん検診を同時に受けることができます。集団健診の日程は、案内を確認してください。  
 ※がん検診は別途料金が必要です。  
 ○実施医療機関での個別健診：市内、遠賀郡内、北九州市内の実施医療機関に直接申し込んでください。  
 ※北九州市内の医療機関で受診を希望する人は、受診前に保健センターに連絡し

## 年金ニュース

市民課  
 ☎(246)6240

## 国民年金保険料の納付期限を守りましょう

平成30年度の国民年金保険料は月額16,340円です。保険料は日本年金機構から送付される納付書により、金融機関や郵便局、コンビニで納めることができます。また、口座振替やクレジットカード、インターネットバンキングを利用した電子納付も可能です。

## 未納のまま放置しないで

日本年金機構では保険料を納付期限までに納めていない人に対して、電話、文書、訪問により早期納付の案内を行っています。

未納のまま放置すると、強制徴収の手続きにより督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある人の財産を差し押さえることがあ

てくださいます。  
 ※受診には、保険証と特定健診受診券(4月下旬に郵送したピンク色の用紙)が必要ですが、

## ●健診内容

問診、診察、身体計測、血圧、血液検査(血糖、血中脂質、肝機能、腎機能)、尿検査、心電図検査

※医師が必要と判断した場合、貧血検査、眼底検査を行います。

## ●実施期間

平成31年3月31日まで

## ●問合せ先

保健センター  
 ☎(246)1611

## なかま健康応援フェア

特定健診・がん検診を受け、健康相談などに参加して、健康マイレージを貯めましょう。5ポイント貯めて応募すると「なかまブランドの特産品」を25人にプレゼントします。

※なかま健康応援フェアは、健康マイレージ対象事業(1ポイント)です。

## ●日時

10月15日(日)・9時～正午

## ●場所

市役所市民ホール

## ●内容

健康相談、血圧測定、尿検査、介護相談、認知症チェックなど

りますので、早めの納付をお願いします。

所得が少ないなどで保険料の納付が困難な場合は、保険料が免除・猶予される制度があるので、相談してください。

## 保険料の免除・納付猶予期間がある人は追納が勧め

国民年金保険料の免除(全額免除、一部免除、法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けた期間がある場合、保険料を全額納めた場合と比べて、65歳から受けられる老齢基礎年金の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増やすために、免除などの承認を受けた期間の保険料を10年以内であれば遡って納めることができます。

ただし、免除などの承認を受けた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

詳しくは、市役所または年金事務所にお問い合わせください。

●**問合せ先** 八幡年金事務所  
 ☎(631)7962





中間市の魅力を4コマ漫画で全力発信中。最新話やPR動画は右のQRコードを読み込むか「中間市 マンガ」で検索してください。



#1「中間市にケンちゃん登場!!」



● 問合せ 福岡県計量協会 ☎092(939)2945

家庭用廃食用油 (てんぷら油) の回収
中間市環境衛生協議会が、家庭用廃食用油を回収します。...

書き方や面接マナー、対策ポイント。第二部では、個別就職相談や「自分の強み」を客観視できる適正検査を行います。

協力をお願いします。
期間 12月17日(土)まで
義援金箱設置場所 中間市役所、東部出張所、西部出張所、中央公民館、ハピネスなかま、働く婦人の家、中間市人権センター、体育文化センター、なかまハーモニーホール、市民図書館

費用 7,000円(各講習区分)
対象 次のいずれかに当てはまる人
平成28年度に消防設備士免状の交付を受けた人

4日回
費用
甲種：6,500円
乙種：4,500円
丙種：3,600円

イベント
親子スペーススイッチ
星空から星座を探してみよう。天体望遠鏡で、土星や木星なども観察します。

子育て講座
心あたたまるとお話しと親子遊びを楽しみませんか。子どもと一緒に参加できます。申し込みは不要です。

ママのためのリフレッシュヨガ
育児中のママに贈るリフレッシュタイムです。初心者も大歓迎です。無料の託児もありますので、安心して心と体をリフレッシュしましょう。

お知らせ
交通共済の加入
交通共済は、手ごろな掛金で、もしもの交通事故を補償します。

自治会に加入している人は、自治会を通じて、継続の手続きをしてください。また、新規加入を希望する人は、窓口で申し込んでください。

募集
健康づくりサポート教室
栄養編「脂質異常症」
毎日の食生活を変えるきっかけにしてみませんか。

健康長寿特別講演会
高齢者の健康づくりを応援します。申込不要で誰でも参加できますので、気軽に参加してください。

お盆期間の救急情報
歯科の休日急患診療
受診する人は、事前に電話で問い合わせてください。

夜間の急病やけがの電話相談
相談時間 18時～22時
問合せ 遠賀中間医師会おんが病院内 ☎(282)9919





みんなで作るページだぬん。お知らせやイラストなどを送ってほしいぬん。  
 ●応募・問合せ 広報広聴係(〒809-8501 中岡一丁目1番1号)  
 ☎(246) 6271  
 ○メール…koho@city.nakama.lg.jp

みんなのひろば

みんなのひろば

各地区の小・中・高校生が、バドミントンを通じて友情を深め、親睦を図ることを目的としています。  
 ●日時 9月16日(日)・受付は9時～  
 ●料金 6,000円(1チーム)  
 ●対象 小学生～高校生  
 ●定員 40チーム(1チーム8人以内・先着順)  
 ●申込方法 参加申込書に記入し、郵送またはFAX  
 ※参加申込書は、体育文化センターにあります。  
 ●申込締切 8月31日(金)・必着  
 ●申込先 中間市バドミントン連盟(〒809-0033 土手ノ内一丁目11-20)  
 FAX(691)5133

参加資格や試合方法など、詳しくはお問い合わせください。  
 ●期日 10月27日(土)：男女シングルス  
 ○10月28日(日)：男女ダブルス  
 ※予備日は11月4日(日)です。  
 ●場所 ジョイパルなかま庭球場  
 ●参加料 シングル：1,000円  
 ○ダブルス：2,000円(1組)  
 ●申込先 ジョイパルなかま庭球場  
 ●申込締切 9月28日(金)・17時まで  
 ●問合せ 中間市テニス協会  
 ☎090(5738)4407  
 オリオンピック2018  
 堀川地域の賑わい創出のために、今年もオリオンピックを開催します。堀川カヌーレースなど5種目で競います。  
 ●日時 9月9日(日)・9時～17時30分  
 ●場所 堀川周辺(八幡西区折尾)  
 ●費用 3,000円・1チーム(3～5人)

ゲームや軽食バザー、やっちゃん太鼓、吹奏楽演奏など、盛りだくさんの内容です。  
 ●日時 8月26日(日)・10時～14時  
 ●場所 中央公民館  
 ●問合せ 中間市子ども会育成連絡協議会  
 ☎(246)2321  
 ストロベリーカーニバル in 夢まるしえ  
 おいしい、楽しいブースで皆さんをお待ちしています。  
 ●日時 8月26日(日)・11時～16時  
 ●場所 夢まるしえ  
 ●問合せ 天の詩  
 ☎090(7580)4443  
 誰もが最後に向えるその日のために、自分自身や家族とともに準備を始めませんか。自分らしく生を全うするために、専門分野(介護、墓石、

不動産など)の人に相談し、情報を分かち合う場を提供します。  
 ●日時 8月19日(日)・11時～16時  
 ●場所 ハピネスなかま  
 ●問合せ 天の詩  
 ☎090(7580)4443  
 夢まるしえ  
 サンセットライブ  
 地域の賑わい創出のため、チャレンジショップ出店者とサンセットライブを開催します。  
 ●日時 8月12日(日)・18時30分～  
 ●料金 1,000円(前売り)  
 ※1フード、1ドリンク付です。  
 ●定員 30人  
 ●場所・申込・問合せ 夢まるしえ  
 ☎(244)6800  
 第21回 中間・遠賀地区母親大会  
 憲法の入門書「檻の中のライオン」の著者・椋大樹弁護士が、今大人が子どもに伝えたい憲法の話をしめます。  
 ●日時 9月2日(日)・13時～  
 ●場所 中央公民館  
 ●資料代 500円  
 ※小中高生は無料です。  
 ※託児があります。  
 ●問合せ 吉田携帯  
 ☎090(7457)5051

日	曜	9月の行事予定
1	土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (11:00～)
2	日	○中間市長軟式野球大会(1日目) 中間仰木彬記念球場 (8:00開会式)
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	○健康づくりサポート教室栄養編「脂質異常症」保健センター (受付9:00～9:30)
7	金	
8	土	
9	日	なかまフットパスの日 環境美化の日 ○中間市長軟式野球大会(2日目) 中間仰木彬記念球場 (9:00～)
10	月	○10月保育所入所受付締切 こども未来課 (締切17:15)
11	火	
12	水	○なやみごと相談所開設 人権センター (13:30～15:30)
13	木	○「子育て女性再就職支援」出張面接相談(9/11までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○子育て講座 なかまハーモニーホール (10:30～11:30)
14	金	
15	土	○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00～)
16	日	○第2回ミズノカップバドミントン大会(団体戦) 体育文化センター (受付9:00～) ○中間市長軟式野球大会(予備日) 中間仰木彬記念球場 (9:00～) ○第十八回 なかまアマチュア寄席 なかまハーモニーホール (14:00開演)
17	月	
18	火	○出張消費生活相談 働く婦人の家 (15:00～16:30)
19	水	○親子スペースウォッチ 中間北中学校 (19:00～20:30)
20	木	
21	金	○秋の交通安全県民運動(30日まで) ○「明治日本の産業革命遺産」巡回展～「鉄都・八幡」の誕生～(10月7日まで) なかまハーモニーホール (10:00～17:00) ○親子スペースウォッチ(予備日) 中間北中学校 (19:00～20:30)
22	土	○おはなし会(なかまフレンズ) 市民図書館 (11:00～) ○室礼一日体験講座～お月見～ なかまハーモニーホール (13:30開演)
23	日	○名画シアター(おとなの上映会)「一命」 市民図書館 (14:00～)
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	○市税などの夜間納付窓口の開設(28日まで) 収納課 (17:15～19:00)
28	金	
29	土	○堀川いっせい清掃(雨天中止) 中間唐戸(水門)前集合 (8:30～)
30	日	

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

- 公共施設問合せ先 ■
- 市役所代表 (244) 1111
  - 中央公民館 (246) 2321
  - 消防署 (245) 0901
  - 市立病院 (245) 0981
  - 地域交流センター (245) 4665
  - 東部出張所 (246) 1110
  - 西部出張所 (244) 1112
  - 市民図書館 (245) 4664
  - 歴史民俗資料館 (245) 4665
  - なかまハーモニーホール (245) 8000
  - 生涯学習センター (246) 4316
  - 体育文化センター (246) 2800
  - 人権センター (245) 3511
  - 働く婦人の家 (246) 0483
  - ハピネスなかま (245) 8686
  - 社会福祉協議会 (244) 1230
  - 保健センター (246) 1611
  - 親子ひろばリンク (244) 0742
  - パルハウスぼちぼち (243) 3387
  - 子育て支援センター (245) 5557

- 人の動き ■
- 平成30年6月末現在(前月比)
- 人 □…42,124人(-29)
  - 男 …19,588人(-5)
  - 女 …22,536人(-24)
  - 世帯数…20,508世帯(-13)

- 交通事故発生件数 ■
- 平成30年5月末現在
- |     | 5月  | 累計   |
|-----|-----|------|
| 件数  | 21件 | 96件  |
| 死者  | 0人  | 2人   |
| 負傷者 | 25人 | 135人 |

- 火災発生件数 ■
- |     | 6月 | 累計 |
|-----|----|----|
| 建物  | 0件 | 5件 |
| 林野  | 0件 | 0件 |
| 車両  | 0件 | 0件 |
| その他 | 1件 | 3件 |
| 件数  | 1件 | 8件 |

中間市の不動産 売買 賃貸 管理 ならお任せください

不動産売却の専門家として、相場以上の価格で、より高く売却できるようにサポートいたします!

**不動産の無料相談会実施中! 査定無料**

★空き家・空き地に関することもお気軽にご相談下さい。まずはお電話お待ちしております。

ケイコムエステート Support for happy life KCOM ESTATE ☎093-695-1238 〒807-0851 福岡県北九州市八幡西区永犬丸5-2-20 営業時間 10:00～18:00(水曜定休日) 福岡県知事免許(2)第16399号 <http://kcom-est.com/> ケイコムエステート

ハウステンボス・技術センター株式会社 設計監修

生命と精神の尊厳をみつめる地域医療をめざして。「心のかよう医療」を提供します。

**新外来棟完成**

4F 新病棟(個室10床完備)  
3F 管理棟  
2F 外来受付・心理室  
1F エントランス  
別棟 デイケア ※H30年6月リニューアル

精神科  
外来診療受付(月～土) 9:00～11:30  
受診相談受付(月～土) 9:00～17:00  
※日・祝休診※外来送迎バスあり

プライバシーを最大限尊重した病室配置(個室メイン)の新病棟づくり

新病棟は 携帯電話・スマホ・パソコン 使用可(一部制限あり)

医療法人義翔会 小嶺江藤病院

☎093-611-0456 〒807-0081 八幡西区小嶺3-19-1 <http://www.komine-eto.or.jp>

〈お車の場合〉  
●北九州市都市高速 小嶺インターより約5分  
●西鉄小嶺車庫停留所より 徒歩約15分

有料広告欄





# NAKAMA's Letter

平成 30 年 7 月豪雨

この度の平成 30 年 7 月豪雨によりお亡くなりになられた方々に  
対し、謹んでお悔やみ申し上げます。中間市においては、遠  
賀川がはん濫危険水位を超え、市内全域に避難勧告を発令する  
など、稀にみる緊急事態となりましたが、幸いにも人的被害はなく、  
大きな物的被害もありませんでした。しかしながら、災害への対  
応については反省すべきところもあり、市民の皆様にご迷惑をおか  
けたことを心からお詫び申し上げます。今後は、今回の教訓を  
活かし、更なる防災対策に努めて参ります。



市長っていったい何をしているんだろう。  
NAKAMAのために日々奮闘を続ける、  
市長の足あととその想いを写真で巡ります。



1. 7月6日。普段とは全く姿の異なる遠賀川を見つめる福田市長。
2. 7月豪雨で甚大な被害を受けた広島市へ出発する救急隊3人を激励。
3. 中間市の魅力をマンガでPRする事業がスタート。改めて市の魅力を全力発信することを宣言。
4. ひとり暮らしの高齢者を地域で見守ることの大切さについて話す。

## 編集後記

▶中間高校陸上部取材しました。が、とにかく暑い！自分の高校時代を思い返しても、ここまでの暑さではなかったと思います。当然ながら練習する生徒たちはさらに厳しい環境のはずですが、暑さをものもしない爽やかなあいさつをしてくれました。陸上部のみなさん、体調に気をつけて練習に励んでください。(卓)

▶「なかまであつごう市民リレー(P.2)」「中間高校から日本、そして世界へ(P.3)」で紹介したように、市内高校生の躍進が止まりません。また、卓球の早田ひな選手は、オーストラリア・オープン的女子ダブルスで優勝とこちらも絶好調。私も中間市内が明るいニュースであふれるように、たくさんの良いニュースをみなさんにお届けできるように頑張ります。(翔)



しかだ いさよし  
鹿田 勇義ちゃん

H29.11.11 生 (桜台一丁目)

いつもたくさんのニコニコ笑顔  
をありがとう!これからも毎日  
楽しく笑顔で元気に過ごそうね♡



くぼ かすみ  
久保 佳澄ちゃん

H29.10.21 生 (岩瀬三丁目)

いつもにこにこで人気者のかすみ  
ちゃん(ハハ)お姉ちゃんと仲  
良し姉妹で自分らしく育てね☆



わが家の「アイドル・ヒーロー」を掲載しませんか。対象は未就学児までです。必要事項に写真を添えて、メールで応募してください。

●必要事項 氏名、ふりがな、生年月日、住所、連絡先、メッセージ(40~60字)

●応募・問合せ先 広報広聴係 ☎(246)6271

○メールアドレス… koho@city.nakama.lg.jp

広報なかま  
平成 30 年 8 月号 No.1033

発行 福岡県中間市役所 〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号  
編集 秘書広報課広報広聴係 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598  
ホームページ <http://www.city.nakama.lg.jp/>  
メールアドレス [webmaster@city.nakama.lg.jp](mailto:webmaster@city.nakama.lg.jp)

●今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約26円です。  
●「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内にお届けできるようにしていきます。

9名様までのご家族様向け納骨堂

9名様まで 永代使用料・永代管理料含む (税込)

一基 **49.3万円**より

自分の子や孫に費用負担をかけずにすむ、  
子や孫など承継者がいない場合でも買うことができる、  
まさに現代のライフスタイルに合わせた納骨堂です。

新しい納骨堂 **完成!!**

今後、一切の費用がかかりません。

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたいお方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- 遠い所にお墓を持ち改葬または分骨されたい方
- 家にお骨があり、納める場所をお探しの方

この様な  
お悩みを  
解決します

詳しい内容はお問い合わせください。

個人やご夫婦でも安心して入れる納骨堂

1~3名様 永代使用料・永代管理料含む (税込)

一基 **38万円**より

宗教法人福泉寺 中間霊園 〒809-0004 福岡県中間市下大隈 1468 ☎093-244-0555

有料広告欄



●点字・声の広報なかまを発行しています  
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。  
●問合せ先 秘書広報課広報広聴係 ☎(246)6271